自動車製造プロセスにおけるリモート溶接用スキャナの開発

Development of scanner head for LASER welding in automobile production process

吉川 暢広, B4 松井 健太 D1

目的

自動車製造プロセスにおいて部品溶接時間を飛躍的に短縮する手法として、レーザス キャナの原理に着目し,加工特性・制御手法といった複数の観点から,走査エリアの大型 化,およびロボットと協調可能な自動車生産用溶接スキャナの開発を行う.



参考文献: 1) 森,吉川他,自動車ボディへのリモート溶接技術の適用,溶接学会誌,Vol.77,No.3,2008 2) 川人他,10kWファイバーレーザ溶接におけるパワー密度が及ぼす影響,溶接学会全国大会講演概要,Vol.2007s pp.28-29,(2007)